

喉頭直達鏡手術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前

様

主治医

受持ち看護師

日付	入院当日		…		手術前日（ 月 日）		手術当日（ 月 日）		
							術前	術後	
活動	安静度	制限はありません。							ベッド上安静です。足に血栓予防のポンプがついています。
	排泄	制限はありません。							尿の管が入ります。
	清潔	制限はありません。	入浴、洗髪、爪切りをします。 入浴時間：						
食事	制限はありません。		21時からは、食べたり飲んだりできません。		食べたり飲んだりはできませんが、朝6時の内服薬は、少量のお水で内服して下さい。		食べたり飲んだりできません。		
検査	手術に必要な検査を行いません。 (血液検査・胸部レントゲン・心電図 など) 								
処置	<ul style="list-style-type: none"> 朝の診察があります。 麻酔科医の診察を受けます。 				朝の診察があります。 (朝9時の手術の場合はありません。)		<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスクをします。 創部に管が入ってきます。(傷の中に血液がたまらないようにするための物です。) 		
注射					点滴を行いません。 (朝9時の手術の場合はありません。)		<ul style="list-style-type: none"> 持続的に点滴を行いません。 抗生剤を投与します。 		
内服薬		<ul style="list-style-type: none"> 寝る前に、胃薬・下剤を内服して下さい。 通常の内服薬については、ご説明します。 眠れない時には、睡眠薬を内服して下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 起床時に胃薬を内服して下さい。 通常の内服薬については、ご説明します。 		通常の内服薬は、医師の指示があるまで内服しないで下さい。	
教育説明その他	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙をされている方は、禁煙をお願いします。 剃毛を行いません。(3階の床屋を予約いたします。費用は、患者様負担になります。) 手術当日に使用する浴衣・弾性ストッキングをお渡しします。 <p>◎手術に必要な物品を用意していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル(無地や色の薄いもの) 1枚 <input type="checkbox"/> ・T字帯(3階売店にて販売しています) 1枚 <input type="checkbox"/> 				<ul style="list-style-type: none"> 起床後、浴衣に着替えて下さい。午後の手術の場合は、午前中に点滴が入ります。 手術室に向かうまでに、時計・義歯・下着など身につけている物は全て外し、弾性ストッキングを履いて、トイレを済ませてからお部屋でお待ち下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 創部に入っている管が引っ張られたり、体の下にならないように注意して下さい。 痛みがある時は、看護師に知らせて下さい。 		
備考									

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。
千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 2012年10月作成

日付		術後1日目(月 日)	術後2日目	術後3日目	...	術後7日目	
活動	安静度	最初は、看護師と一緒に歩きます。	制限はありません。				
	排泄	尿の管が外れます。	制限はありません。				
	清潔	看護師が体を拭きます。	シャワー浴ができます。				
食事	診察後から、全粥食が開始になります。		普通の食事になります。				
検査		必要に応じて、採血を行います。					
処置						 退院おめでとうございます!! 	
注射							
内服薬	通常の内服薬は、医師の指示があるまで内服しないで下さい。						
教育説明その他	<ul style="list-style-type: none"> 許可があるまで、飲食はしないで下さい。 許可があるまで、安静にして下さい。 息苦しさや痛みがある時は、看護師に知らせして下さい。 声を出さないようにして下さい。発声が可能となる時期については、主治医より指示があります。 		《退院後について》 <ul style="list-style-type: none"> 発声制限のある方は、声を出さないようにして下さい。沈黙が守れないと、創の治癒が遅くなることがあります。制限期間中は、筆談を心掛けて下さい。 痛み止めを内服される場合は、病院と同じ量にして下さい。 口腔内の清潔に気を付けて下さい。 硬いものや刺激物（辛いものや熱いもの）は避け、喫煙・飲酒は控えて下さい。 仕事の開始は主治医の許可を得てからにして下さい。 退院処方がある場合は、薬を受け取ってから退院して下さい。 定期的な受診が必要です。再来日には必ず受診して下さい。 異常は自覚症状（出血・息苦しさ・痛みの増強など）がありましたら、病院に連絡して下さい。 				
備考							

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。
千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 2012年10月作成